



CIESF NEWS LETTER

2011 September 第6号

公益財団法人CIESFは、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

【教育に関する格言⑥】

パンの次には教育が国民には最も大切なものである。

-ダントン「箴言」

昨年11月に創刊してから、6号目となりました。CIESF ツアーセブの21号スレーターです。次号で1周年となります。これから奇数月に発行してまいります。

教育アドバイザー井手上先生の場合と支援先の声

2010年の3月から、プレンベン中学校教員養成校で、数学の教育アドバイザーとして活動した井手上末生（うへの上みぎ）先生が、任期を終え、日本に帰国しました。教育アドバイザーの中で最高齢ながら、精力的に活動されていた先生ながら、教員養成校の教官の皆さんも多くのご意見を学んだようです。現地のスタッフと井手上先生の活動について、カウンターパートであった数学の教官ブアンディー・パー先生にインタビューしましたので、ここで紹介させていただきます。

Q1 井手上先生と一緒に活動されてどうでしたか？

先生と一緒に働けて、とても楽しかったです。井手上先生はとても真面目でカンボジアの教師にはない部分をたくさん教わりました。いつも時間を守り出勤している姿や教室をきれいに掃除している姿、授業時間以外にも授業準備などをしていく姿を見て、良い刺激を受けました。また授業の面で、問題の出题方法など良いドバイスをいただきました。



生徒への指導について手本となる授業をする井手上先生。カンボジアでは机間指導がされることはほとんどありませんでした

例えば、私は以前、学生の能力を高めるために難しい問題ばかりを出題していたのですが、学生の基礎学力をつけるためには、簡単な問題をとくことを出して、しっかりと理解させることの重要性を教わりました。先生にはいつも質問ができて、理解できるように説明してくれるので、自分の力になりました。先生とは本当にお互い理解し合える関係を築けたと思います。

Q2 井手上先生との思い出はありますか？

授業観察を初めていただいた時や食事会に招待してくださった時、手品をしていらっしゃる姿が素敵です。学生たちの教育実習の際には遠い学校にまで視察に行ったり、良いアドバイスを受けたりの思い出があります。教室においてある買ったままの教材や作つてくださった教材を見るたびに、先生のことを本当に懐かしく思い出します。

Q3 今後もCIESFの先生が必要ですか？

教員養成校の教官と学生にとってCIESFの先生は必要だと感じます。本当に多くの経験をお持ちで、私たちカンボジア人にとって本当に良い相談



今回お話を伺ったブアンディー・パーラー先生

井手上先生とカンボジアの友好関係を築くことができるのではないかと思います。

相手となると思います。特に教材製作に関しては、今まで教科書の中でしか見たことがなかった道具をカンボジアにある材料で作れることには驚きました。私も学生たちも井手上先生のことを大好きです。今後もCIESFの先生が教員養成校で活動してくれたいです。

ミャンマーでもビジネスプランコンテストがスタート

カンボジアにおいて、今年第2回目の開催を行うことができたビジネスプランコンテスト。今年も隣国ミャンマーにおいても第1回のコンテストを開催します。まずは、現地の機関と協力し、IT分野に特化したビジネスプランを募集したコンテストがスタートしました。応募締切9月15日。このコンテストを通して、ミャンマーのITやモバイル分野の技術向上を目指します。続いて現地の商工会議所と協力して、全事業分野におけるビジネスプランコンテストも開催します。



ミャンマーの商工会議所との共催で行われるビジネスプランコンテストの記者会見の様子。新聞など現地のメディアに多数取り上げられました

理事長大久保秀夫が著書「在り方」を出版

8月17日に、理事長の大久保が著書「在り方」を、人として、企業として、社会貢献としての、真の「在り方」とは、「」をアチーブメント出版より上梓いたしました。「在り方」による印税は、すべてカンボジア教育支援に寄付されます。ひとりでも多くの方々がこの本を手にとり、社会貢献について考えていただけたら幸いです。CD付き 1500円

在り方



法人サポーター・個人サポーター募集中

CIESFでは、法人と個人のサポーターを随時募集中です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

シーセフ

つぶやいています！
CIESFのTwitter
@CIESF_Japan

twitter マフォロしてください！

発行：公益財団法人CIESF 日本事務局
〒107-0062
東京都港区南青山3-17-1 フロムファイブ302
Tel:03-6439-5990 Mail:info@ciesf.org

編集後記

こんにちは。朝晩は涼しく過ごせる季節になってきましたね。夏は終わったのかな～(しみじみ)。さて、わたくし、夏休みにアソツイカンボジアに行ってきました！弾丸ツアーだったのですが、プレンベンのスタッフが昼食会を催してくれたり、支援先のビジネススクールを訪問することまでできました。現地で温かく迎えてくれた皆さまには、感謝の涙がスコールです。一般のご家庭にもお呼ばれたのですが、親戚縁者が大勢集ってご飯をたべるとか、なんか懐かしい感じがしました。うちも昔はお盆となりや客間が足りないくらい親戚がわんさか集まったものです。今は親戚が増えません。あ、私のせいでした。(Y.M)